



# 隈府小だより

学校教育目標「自ら考え なかまと高め合う 隈府小」

隈府小学校  
学校だより No15  
文責 芹川博文  
7月18日(金)

## おススメは「朝時間」

～ 明日からの夏休み 自ら考え 生活リズムを整える ～

時代の変わり目を感じた7月の学校でした。特に登校時の姿。日傘をさしたり、首に冷たいタオルや棒状のものを身につけたりして来る子どもたちの姿に、地球温暖化が新たなステージに突入したことを感じました。そんな中でも朝から元気に遊ぶたくましい姿、授業中の学びに向かう真剣な姿、そして、笑顔であいさつする爽やかな姿に、エネルギーをもらう毎日でした。前期前半、子どもたちは日々の生活の中で、心も体も一回り成長したことを実感しています。

明日から38日間の夏休みに入ります。自ら考え、自立(自律)に向かう絶好のチャンスです。ただ、以前に比べいくつもの難しさを感じます。以前はほぼ毎日ラジオ体操があり、朝6時過ぎに起きて、ラジオ体操で友達と会うという、生活を支える「柱」がありました。外でクワガタを探して歩き回り、午後はプールで泳ぐ。体力をつけて夜は疲れて眠る、これも「柱」でした。そう思うと今の子どもは大変です。

私のおススメは「朝時間」です。朝の涼しい時間をうまく活用して生活リズムを整えてほしいと願います。「暑熱順化」といい、適度に暑さに慣れることで、発汗作用が働き体温調節する体になり、熱中症予防にもなるそうです。

この夏から菊池市全体で「菊池っ子60運動」を展開します(裏面参照)。自分で考え、自身の生活リズムを整えていく力は、これまで以上に大切な力となることでしょう。



## 一瞬で命を落としかねない 水の事故

大人になって溺れかけたことがあります。子供会の行事か何かで、大人で泳いでいた時、数人の子どもたちが次々と背中に乗ってきました。2人くらいまでなら泳げましたが、3人4人と増えていき、耐えきれず沈み始めました。顔が沈み、息ができない状態で気づいたこと。それは、水の中では声も出ないし誰も気づかない、ということでした。上に乗っている子どもたちはもちろん、周りの人も、「ふざけ合っている」としか思いません。改めて事故は突然、思わぬところで起こることを実感しました。

今週、保護者の方や地域の方から心配の連絡をいただいた場所2か所(築地の水神さんの所と、片角八幡宮の所)を、先生方と一緒に確認に行きました。面白半分でした行動が、取り返しのつかない事態を招くことがあります。決して子どもだけで川や用水路に行かないよう、ご家庭でも注意喚起をお願いいたします。

併せて、交通事故にも気をつけてください。水の事故と交通事故は、一瞬で命を落としかねません。



## 8.6 8.9 8.15 戦後80年目の夏

以前勤務していた中学校で、「長崎に原爆が落とされた日を覚えていない生徒が多いことにショックを受けた」と1年担任の先生が言っていました。戦後80年目を迎える夏、世界では至る所で争いが起きており、終結の目途が全く立ちません。戦争は、最大の人権侵害です。

節目の年としての思いを持ち、8月6日、8月9日、8月15日を迎えたいと思います。